

CASE1

飲食店
フランチャイズ
A社様の場合
従業員数1,500名



CASE2

中堅広告代理店
B社様の場合
従業員数200名



CASE3

医療法人
C社様の場合
従業員数550名



CASE4

人材派遣サービス
D社の場合
従業員数40名



CASE5

住宅メーカー
E社様の場合
従業員数80名



臨店報告をもとに、最適なスタッフ教育・ コンセプト設計の参考に

社外の調査員による報告は全てecat CLOUD上に入力してもらおうことで、データベースに全ての調査結果が蓄積され、ログが残ります。さらに売上情報と紐づけることで、優秀な店舗の傾向や特徴が分かります。A社様ではこのデータを元にスタッフ教育・コンセプト設計を行っています。

大勢のパート・アルバイト情報を 効率的に管理

1,300名ものパート・アルバイトスタッフが在籍するA社様では、配属・評価をデータベース化し、スタッフの昇給や人員補充の参考にしています。また、スタッフの誕生日や記念日もecat CLOUD上に登録し、その情報を元に誕生日にサプライズプレゼントを贈るなど、コミュニケーションツールとしてもご活用いただいています。

各人のスキルに依存しないため 整理された状態で引継ぎができる

各種データは定型フォームに沿って入力をするだけで、自動的に整理された状態で蓄積されていきます。そのため個人のスキルに依存することがありません。店舗異動が多いA社様では、ecat CLOUD導入前は引継ぎがスムーズにいく店舗(人員)・いかない店舗(人員)がありましたが、現在は店舗(人員)によるバラつきはなくなりました。

パートナー企業とのやりとりを蓄積し、 お互いにとって良い関係を築く

B社様にはデザインやシステム面で外注を行うための、多くのパートナー企業がいらっしゃいます。全ての企業とのやりとりをecat CLOUDで行うことにより、多くの企業を一元管理することができます。また過去の見積情報・やりとりの履歴を参照することで、新規案件に最適なパートナーを判別することができます。

必要な情報は全て 整理整頓された中から引き出せる

各プロジェクトごとに、営業日報から打ち合わせの議事録まで全てecat CLOUD上に蓄積をしていきます。そうすることでプロジェクトにまつわる必要な情報は全て整理整頓されたecat CLOUDの中から引き出すことができます。

トップダウンの依頼を一元管理できる

C様様の傘下には8拠点のデイサービス施設が存在します。例えば、各施設のWEBサイト上に「新卒採用のバナーについて掲載したい」という依頼が発生した場合でも、ecat CLOUDを使えば一度にまとめて全施設に依頼を送付することができます。

進捗状況を自動的に共有し、 常に最新の状況を把握することができる

上記の「新卒採用のバナー掲載」を例にとってみましょう。各施設ではそれぞれが取引先のシステム会社とやり取りを行うこととなります。そのやり取りも全てecat CLOUD上で行うことにより、情報が自動的に共有され常に最新の動向を知ることができます。

アカウント管理で全ての 人員の状況を把握

派遣先の会社一覧が表示され、どのスタッフがどこでどのような業務を行っているのか把握することができます。メールアドレスと連携することで、全社通達・部門別の通達をメルマガのように配信することも可能です。

外部のデータをインポートすることで 広がる可能性

弥生会計との連携により、給与明細をデジタル化して発行することができます。印刷コストの削減にとどまらず、郵便事故による不達防止もはかれます。

※インポート機能が非対応となる外部サービスもございます

エビデンスを残すことで お互いの認識を揃える

E社様では、ヒアリング時の議事録から見積・追加見積といったドキュメントまで全てecat CLOUD上で一元管理をしています。都度エビデンスが残るため、情報認識の不一致が起りにくくなります。

進捗状況を透明化し、 顧客の不安を取り除く

建設中の現場は常に写真を撮り、ecat CLOUD上に写真を掲載していきます。進捗状況をお客様に開示し逐一ご確認いただくことで、不安の種やクレームを未然に防ぐことができます。